

## 言語能力向上推進事業報告（その1）

本校教員・学校介護職員を対象に夏季休業日期間中に研修会を行いました。本事業の理解を深める研修会や絵本を子ども達にどう近づけていけるかを学びました。研修の成果を活かし、二学期からの授業に生かしていきます。

### <研修会1>

7月23日 講師 教育庁指導部指導企画課指導主事 江川 徹氏  
テーマ「言語能力の向上について」

本事業の基本的なことを全校で共有しました。

- \* 読書活動・・・新聞・雑誌・本に親しむこと、活用すること
  - \* 書くこと
  - \* 話すこと
- 肢体不自由校においては、考えたこと感じたことを表現すること

加えて本事業のプロジェクトメンバーから本校の取組みを説明しました。

### <研修会2>

8月2日 講師 聖徳大学児童学科教授 有働玲子氏  
テーマ「発達とことば—読み聞かせのワークショップ<sup>o</sup>を用いて—」



（読み聞かせのワークショップを盛り込んだ研修会の様子）

学習指導としての読み聞かせでは、中味が分かるようにコミュニケーションをとりながら、内容をつかめるように読みすすめていくことを学びました。有働教授が用意してくださった絵本を和気あいあいと、何冊も読み聞かせしあいました。

<研修会3>

8月28日 講師 (公財)東京子ども図書館司書 加藤節子氏  
テーマ「子どもと共に絵本の庭へ」



(読み聞かせや素話をさせていただき、絵本の魅力を再確認しました。)

良い絵本の文には、子ども達を納得させるリズムや必要な事柄が含まれて、一本の筋で進んでいることを学びました。

加藤先生の素話を童心に戻って聞き入りました。原文のまま、正しく読んでもらう心地よさを感じました。

<研修会4>

8月30日 講師 朝日新聞社

(二学期の中学部のNIE (Newspaper in Education) 授業に向けて)



朝日新聞社教育総合センターの方に来校いただき、出前授業に向けての打ち合わせ研修を行いました。

他校のNIE実践事例や、NIE教材の利用方法など、今後の進め方についてとても参考になるお話を、たくさん伺うことができました。